

News

オープンキャンパス

8月11日(火)、2015年度の神戸大学農学部オープンキャンパスが開催された。例年にならって生物機能開発化学研究室と同じ教室に会場を構え、高校生らに食品の機能性、その重要性についての説明を行った。



開催前の準備のワンシーン。ポスターパネルを天井から吊り下げることスペースを有効活用！



廊下には風船で『食品・栄養化学研究室』の飾り付けで色鮮やかに。“・”に使われた誰かがバルーンアートをやかけた跡が...

今回用意したポスターの題目は以下の通りである。

- ① 食品の機能性
- ② 乳酸菌の腸炎抑制効果
- ③ 抗アレルギー効果を持つ食品因子
- ④ 発がん抑制効果を持つ食品因子
- ⑤ 抗マラリア効果を持つ食品因子
- ⑥ 腸管ホルモン分泌を介したEGCGの生体調節機能
- ⑦ 味覚と栄養状態
- ⑧ 研究の進め方について
- ⑨ 研究室の一日



担当のポスターの傍で準備する北山智美(M1)。初めてのオープンキャンパス参加だが、上手くしゃべれることは出来るのだろうか...



こちらもオープンキャンパス初参加の吉川啓明(B4)。高校生と一番年齢が近いということもあり、的確なアドバイスができたのではないだろうか。

また昨年に引き続きパワーポイントを用いて研究室の概要を講演した。昨年度の反省を踏まえブラッシュアップされたスライドを M1の5人が順番に発表した。保護者の方も熱心に聞いておられ、発表者もやや緊張した様子が見られた。



スライド発表前の坂口香奈(M1)。どの回も座席が埋まるほどの超満員であった。

無事にオープンキャンパスが終わり、自然科学総合研究棟の

談話室をお借りして打ち上げが行われた。お寿司を中心とした食事が並び、しゃべり疲れた身体を癒しながらゆったりとした時間を過ごした。



打ち上げ的一幕。オープンキャンパスでカロリーを消費きったのか、あっという間に食べ物はなくなってしまった。



網野紗与(M2・右)と谷野有佳(D3・左)たくさん働いた後のビールは上手い！



こちらも打ち上げ終盤の一枚。左から池崎大志(B4)、福浦晃(M2)、吉川(B4)。

準備なども含め長時間の作業、お疲れさまでした！

水野先生、国際学会参加

8月24日(月)～27日(木)、コロンビア、マニサレスで行われたThe 8th International Medicinal Mushroom Conferenceに水野雅史教授が参加した。現地の様子を写真でいただいたのでいくつか紹介したい。



学会のロゴマークと一緒に。世界の国旗と地球をモチーフにした素敵なロゴです。



ポスターの前で Leo JLD van Griensven 氏(写真奥)、Marin Berovic 氏(写真中央)とディスカッションを行う水野先生(写真手前)。



学会会場のホテルは標高2100m もの高地に立っており、会場周辺には壮大な景色が広がっていたようだ。

学会発表

The 8th International Medicinal Mushroom Conference, Manizales, Colombia

2015年8月24日(月)-27(木)

○Masashi Mizuno, Keigo Oura and Takashi Hashimoto「Anti-inflammatory property of orally administered lentinan through intestinal immunity in ileum in DSS-induced colitis mice」要旨 p147-148

編集後記

暑い日が続いた8月ですが、オープンキャンパス、お盆休み、そして大学院入試(!)と絶えずイベントがありました。果たして B4 の院試組は無事合格することが出来たのでしょうか? 次号で発表されるのをお待ちください!

嘉正 雄太(M2)